

大阪市立自然史博物館博物館 教員研修計画申込書（記入例）

申込者	申込者連絡先		
自然史 花子	06-1234-5678		
学校名	校種	人数	担当教科
自然市理科研究会	中学校	15人	理科
日時	2016年 9月 30日 木曜日		
	博物館の滞在時間 14:00 ~ 16:30 (うち学芸員が担当する時間 14:00~15:30)		
希望する研修のテーマ	大阪の地層と歴史について		
研修に関連する教科/単元	教科/理科	単元/活きている地球 大地は語る(中1)	
研修の内容詳細	大阪の地層はどのような堆積物や岩石で構成されているのか。どうして、そのような地層になったのか。ボーリング標本から読み取れることなど。		
学芸員に期待すること (授業の際に教えづらいところ・困っていることなども)	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪の地層の特徴、博物館の展示物・ボーリング標本の授業での活かし方を教えて欲しい ・学校のボーリング標本を、授業でどのように使えばいいかわからない ・化学・生物を専攻していた先生が多く、地学を教えるのが苦手な先生が多い ・身近な大阪の大地を題材にすることで、実感を伴った教え方ができるようにしたい 		
研修のスケジュール	14:00~15:00 ポーチに集合し、部屋へ移動して学芸員によるレクチャー 15:00~15:30 レクチャーの内容を踏まえ、どのような授業づくりができるか検討会を行う(学芸員の意見も伺いたいのので、同席をお願いします) 15:30~16:30 博物館を自由に見学し、まとめをして解散		
そのほか・ご要望などあれば	学芸員の解説では、来館者の方のご迷惑にならなければ、展示室で標本を見ながらしていただきたいです。		

博物館チェック欄

担当学芸員	打合せ日	部屋の確保	準備